介護リスクマネジメント
動画セミナー一覧

オリジナル動画セミナーと
オンラインセミナー動画

2024年4月よりオンラインセミナー録画の配信を始めました

Safe Care 株式会社 安全な介護
www.anzen-kaigo.com

2024年11月現在

弊社制作オリジナル動画セミナー

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
高齢者施設のリスクマネジメント －2部構成－	第1部　約32分 第2部　約35分	第1部 事故防止活動の進め方 1. リスクマネジメントの基礎知識　2. 事故防止の基本活動 3. 効果があるヒヤリハット活動 第2部　現場で取り組む事故防止対策 1. 事故防止の具体策　2. 事故発生時の対応	https://youtu.be/A5VMt5g-hKU
デイサービスと送迎のリスクマネジメント －2部構成－	第1部　約40分 第2部　約30分	第1部 デイで起こるリスクと防止対策 1. 事故防止活動の基礎知識 2. デイのリスクと事故防止の具体策 3. 事故発生時の対応 第2部　送迎業務の事故防止対策	https://youtu.be/rzOHETDJm9c
高齢者施設の感染症対策 －新型コロナ感染症対策－	約47分	1. 感染症の基本知識 2. 高齢者施設の感染症対策 3. 新型コロナウイルスの知識 4. 新型コロナウイルス感染症対策	https://youtu.be/z4ZLfnu_BfA
身体拘束せずに事故を防ぐ方法 －身体拘束廃止職員研修－	約44分	1. 身体拘束廃止規制強化の背景 2. 身体拘束禁止規定に関する知識 3. なぜ身体拘束は禁止されたのか？ 4. ケアの工夫で身体拘束を廃止する取組 5. 認知症利用者の事故防止対策	https://youtu.be/_4jKD1Dc6Xo
施設で取り組む高齢者虐待防止対策 －経営者・管理者向け－	約43分	1. 施設職員による虐待事件増加の背景 2. 職員教育の問題点 3. 虐待事件の原因分析 4. 職場で取り組む虐待防止の具体策	https://youtu.be/KL-lz8YUpgw
家族からのヘビークレームへの対応策 －カスタマーハラスメント対策－	約47分	1. 家族からのヘビークレームの実態 2. ヘビークレーム対応の体制づくり 3. ヘビークレームへの対応手順	https://youtu.be/PS3pFVdXg58

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
新任職員向け 事故防止活動とコンプライアンス	約46分	《1》事故防止活動の基礎知識 1. 新しい事故防止活動に切り替えよう 2. 防ぐべき事故を明確にしよう 3. 事故を正しく評価しよう 《2》効果が上がる事故防止活動 1. 事故防止の基本活動　2. 効果があがるヒヤリハット活動 《3》事故発生時の対応 《4》介護職員のコンプライアンス 1. 介護職員として不適切な行為とは？ 2. 個人情報保護のために守るべきこと	https://youtu.be/bG_6E9-73Ss
トラブル事例から学ぶ 管理者・相談員の事故対応 －５部構成－	第１部 約40分	1. 夜間に転倒し経過観察、翌朝整形受診中に救急搬送 2. デイサービス利用者の脳梗塞発作に気付かず死亡、 3. 誤えん発生時に懸命の救命対応、それでも施設の過失？ 4. 誤薬発生後に看護師が経過観察、その後死亡で刑事責任 5. 原因不明の骨折、骨折させた職員を捜せと要求する家族、他	https://youtu.be/636FlL0hJI8
	第２部 約40分	1. 夜中にショートで行方不明、凍死して翌朝遺体で発見 2. 浴槽で溺れかけて受診せずその後肺水腫で死亡 3. 救急搬送先の病院で「施設長が来ていない」と家族が激怒 4. 口腔内に差し歯が刺さり受診に手間取り家族から抗議 5. 経管栄養者が夜間に発熱、翌朝受診したが肺炎で死亡、他	
	第３部 約40分	1. 行方不明事故の1カ月後に施設のすぐ近くで遺体発見 2. 送迎中に追突され利用者が脳梗塞、デイの責任？ 3. ショート入所直前に体調急変、施設がｷｬﾝｾﾙしトラブルに 4. 厨房でミキサーを破損、利用者の口から破片が 5. ショートでノロの患者が発生、退所者が自宅で発症	
	第４部 約40分	1. 夏祭りので発生した現金盗難被害を施設が弁償することに 2. 誤えん発生救急搬送先で死亡、家族が「これは父ではない」 3. 「虐待の疑いがあり居室にカメラを設置したい」という家族 4. 「施設方針で拘束はできない」と断り転倒骨折で治療費請求 5. 電話を嫌がる家族に深夜の転倒事故で連絡せず猛抗議	
	第５部 約40分	1. 顔の内出血で虐待の疑い、聞き取り調査をしたが苦情申立 2. 前夜に転倒し経過観察中の利用者にPTがリハ施行 3. 他の利用者からもらった飴で誤えん死亡事故、誰の責任か？ 4. 暴力を理由に利用拒否したら息子が「名誉棄損で訴える！」 5. 認知症利用者の写真を広報誌に掲載し家族が苦情申立	

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
新しい誤薬の防止対策	約37分	《1》誤薬事故防止対策の現状と問題点 《2》誤薬事故の分析方法 《3》ヒューマンエラーの防止対策から学ぶ 《4》新しい誤薬事故の防止対策 《5》誤食誤配事故への対策 《6》誤薬事故発生時の対応	https://youtu.be/ZLhalionB4c
新型コロナウイルス感染症対策　パート2	約40分	1. 新型コロナ感染症の知識 ・新型コロナウイルスの特徴　・新型コロナ感染症の特徴 2. 過剰な対策とムダな対策を見直す ・新型コロナ感染症対策の現状（調査） ・こんな対策がなぜ必要なのか？ 3. 新型コロナ感染症対策のポイント ・感染経路別に対策を区別する ・感染リスクは「飛沫感染の確率」で考える ・感染未発生時と感染発生時の対策方針 4. 入所施設の新型コロナ感染症対策 ・感染未発生時の対策　・感染疑惑者が発生した時の対策 ・感染発生時の対策	https://youtu.be/SecAuUHlPHU
高齢者施設の 新型コロナ感染症対策と BCP	約75分	《1》BCP（事業継続計画）とは？ ・感染症対策事業継続計画の構成 《2》事業継続計画書の作成方法 ・マニュアルの目的　・組織体制　・対策マニュアル ・マニュアルの書式例 《3》対策マニュアルの作成実務 ・国内感染者発生：情報収集、職員教育、感染防止具体策など ・地域感染者発生：物品調達、職員教育、感染防止具体策など ・感染疑惑者発生：業務継続判断、行政対応、法人本部対応など ・感染者発生：感染防止具体策、情報開示、職員対応など ・感染終息：感染防止具体策など	https://youtu.be/q41u_VBVHoE
虐待防止職員研修 施設で取り組む虐待事故防止対策	約56分	1. 職員による高齢者虐待の罰則とは 2. なぜ職員による虐待は減らないのか？ 3. 虐待事故の原因分析 4. 虐待事故防止の具体策 《1》感情のコントロールができなくなる場面での虐待行為 《2》職場のモラル低下によって発生する虐待 《3》著しく適性の欠如した職員の確信犯的虐待 《4》家族からのハラスメントへの反抗から起こる虐待 《5》虐待の認識のない「イタズラ」から起こる虐待	https://youtu.be/HIG_QZy3ts4

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
現場の取組から学ぶ 誤えん事故の防止対策	約53分	《1》誤えん事故の基本知識 《2》誤えん事故は裁判になりやすい ＊長野誤えん事故刑事訴訟の解説 《3》誤えん事故の原因分析 《4》誤えん事故防止対策 1. 車椅子上で食事に適した前かがみ姿勢をとる 2. 小柄な利用者にはテーブルと椅子を合わせる 3. 半身麻痺でも摂食機能の低下につながる 4. 服薬などの影響で誤えんリスク高くなる 《5》誤えん事故発生時の対処	https://youtu.be/I6x1zyTex2M
事故防止活動の管理者マネジメント	約81分	《1》介護リスクマネジメントの基礎知識 1. 新しい事故防止活動に切り替えよう 2. 防ぐべき事故と防げない事故の区分 3. 正しい事故の評価方法 《2》効果が上がる事故防止活動 1. 基本活動とヒヤリハット活動 2. 効果的な事故カンファレンスの取組 3. 原因分析の方法 4. 防止対策の検討方法 《3》事故防止マネジメントの見直し 1. 事故防止委員会 2. 事故データの集計・分析	https://youtu.be/8uhph81TrIk
認知症利用者のリスクマネジメント	約51分	《1》介護リスクマネジメントの基礎知識 1. 新しい事故防止活動に切り替えよう 2. 防ぐべき事故と防げない事故の区分 3. 正しい事故の評価方法 《2》認知症利用者の事故防止対策 1. 徘徊する認知症利用者の転倒防止対策 2. 居室での認知症利用者の転倒防止対策 3. 認知症の利用者の誤えん事故防止対策	https://youtu.be/Vg6vm4QVpNY
新任職員向け みんなで取り組む接遇改善	約40分	《1》講義編 介護職員に接遇は必要か？ 接遇とはどんなスキルか？ 《2》実技編 接遇態度のトレーニング 敬語のトレーニング 接遇会話のトレーニング	https://youtu.be/wPBRckX4hMk

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
介護職員のための大切なルール	約35分	《1》介護職員が守るべきルールとは ルールに違反すると重い罰則が ルール違反による重大事故の事例 《2》安全のルールに違反する事例 《3》不適切な行為の事例 《4》規則に違反する行為の事例	https://youtu.be/F0UQ-g_hKs0
新しい転倒事故防止対策	約37分	◎ある施設で転倒事故が起こりました！ ◎転倒防止実証実験の結果は？ 《1》転倒事故防止対策の問題点 《2》転倒事故の原因分析 《3》転倒事故の防止対策	https://youtu.be/7zMIgdLV8yc
介護事故の過失を巡るトラブル対策	約31分	《1》なぜ介護事故は過失でトラブルになるのか？ 《2》なぜ管理者に過失判断の知識が必要か？ 《3》過失の基本知識 《4》事故を防止できなかった過失 転倒事故・誤えん事故・誤薬事故・溺水事故・行方不明事故・暴力事故・感染症 《5》事故発生時の対応ミスによる過失 転倒転落事故・誤えん事故・誤薬事故・溺水事故・行方不明事故・体調急変	https://youtu.be/eX09G7ap6Sc
やさしい施設の事故防止対策（新任職員採用時研修）	約27分	《1》事故防止活動の基礎知識 1. 新しい事故防止活動に切り替えよう 2. 防ぐべき事故を明確にしよう 3. 事故を正しく評価しよう 《2》事故防止活動の進め方 1. 事故防止の基本活動 2. 効果のあがるヒヤリハット活動 《3》事故発生時の対応	https://youtu.be/6KiCAejVUb0
今すぐできる施設の事故防止対策（在職職員向け法定研修）	約44分	《1》事故防止活動の基礎知識 1. 新しい事故防止活動に切り替えよう 2. 防ぐべき事故を明確にしよう 3. 事故を正しく評価しよう 《2》事故防止活動の進め方 1. 事故防止の基本活動 2. 効果のあがるヒヤリハット活動 《3》事故発生時の対応	https://youtu.be/QxJTBRFi4AM

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
やさしい虐待事故の防止対策（新任職員採用時研修）	約24分	1. 職員による高齢者虐待の罰則とは 2. なぜ職員による虐待は減らないのか？ 3. 虐待事故の原因分析 4. 虐待事故防止具体策の考え方 《1》感情のコントロールができなくなって起きる虐待 《2》職場のモラル低下によって発生する虐待 《3》著しく適性の欠如した職員による虐待 《4》家族からのハラスメントへの反撃から起こる虐待 《5》虐待の認識のないイタズラから起こる虐待	https://youtu.be/K7Kd4ZT3Sjw
やさしい身体拘束廃止の取り組み（新任職員採用時研修）	約20分	1. 身体拘束廃止規制強化の背景 2. 身体拘束禁止規定に関する知識 3. 不適切なケアをなくす現場の取組 4. ケアの工夫で身体拘束を廃止する取組	https://youtu.be/4JC8KQDfB4Q
やさしい施設の感染症対策（新任職員採用時研修）	約20分	Ⅰ．感染症の基本知識 Ⅱ．共通する感染症対策の基本 Ⅲ．新型コロナ感染症 1. 新型コロナ感染症の知識 2. 新型コロナ感染症対策のポイント 3. 入所施設の新型コロナ感染症対策	https://youtu.be/shoHd05kFgc
2028年度介護保険制度改正・事故防止体制強化への対応と具体策	2部構成合計54分	第1部　事故防止体制強化・義務化のポイント 《1》全サービスのリスクマネジメント強化の概要 《2》介護保険施設の事故防止体制強化 《3》感染症や災害への対応力強化 《4》高齢者虐待防止措置の強化 第2部　事故防止活動見直しの具体策 《1》体制を強化しても事故は減らない 《2》事故防止活動のマネジメントを見直す 《3》事故防止活動を手っ取り早く変える方法 《4》労力をかけずに効果が上がる4つの取り組み	https://youtu.be/pWvu2RIfVKk
介護事故の賠償トラブル・訴訟への対応策	約32分	《1》なぜ介護事故で賠償責任が発生するのか？ ・賠償責任の法的根拠　・過失のある事故とはどんな事故か？　・介護事故で問題となる2種類の過失 《2》介護事故の賠償訴訟を巡る現状 《3》賠償訴訟は絶対に回避すべきか？ 《4》賠償トラブル・訴訟への対応 ・こんな事故は過失とみなされる　・保険会社と代理店はフル活用する	https://youtu.be/eX09G7ap6Sc

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
高齢者施設の災害対策ＢＣＰ	約32分	《1》事業継続計画の概要 ・BCP(事業継続計画)とは？　・防災計画と災害対策BCPの相違点 《2》業務継続計画書の作成実務 《3》業務継続計画のポイント ・業務継続計画の推進体制　・災害リスクの把握　・災害リスクシミュレーションの例　・利用者の食事への対応　・エレベーター停止時の階段移動手段　・停電時の暑さ対策 《4》水防法と避難確保計画	https://youtu.be/BAxnaeqZhC8
高齢者施設の個人情報保護法対策	約36分	《1》個人情報保護法制定の背景 《2》介護業界にとって個人情報保護法とは？ ・介護福祉業界ではこんな漏洩事故が起きている 《3》個人情報保護法への対応 ・個人情報保護法対応で守るべき2つのルール ・2022年施行改正個人情報保護法のポイント 《4》個人情報漏洩防止の具体策 ・信頼を得られる個人情報漏洩防止のルール　・個人情報帳票管理のルール　・第三者との情報交換のルール　・個人情報廃棄のルール　・帳票データ以外の個人情報漏洩防止ルール 《5》個人情報漏洩事故発生時の対応	https://youtu.be/63We-xF-fuo
10件の事例から学ぶ 施設・デイのクレーム対応	約72分	《1》クレーム対応の体制づくり 《2》クレーム申立者の立場で考えてみよう ・通販でのサイズ間違いのクレーム 《3》クレーム対応の2つのポイント 《4》事例で考えるクレーム対応の実践 ・ショートから戻ってきた母の足に傷が・・・ ・デイサービスで補聴器を紛失した ・送迎車が来ない、どうするんだ！ ・父が「無理にレクをさせられた」と言っている！ 《5》ちょっと難しいクレーム対応 ・暴力を理由にデイの利用を拒否したら「訴えるぞ」 ・ショートで職員から「早く起きなさい」と怒鳴られた ・職員の言葉遣いが馴れ馴れしい！ ・体調不良を理由にショートをキャンセルしたら ・原因不明の骨折で「誰がやったか調べて謝罪させろ」	https://youtu.be/1l7nKOOI-r8

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
コロナに負けない介護コミュニケーション	約38分	《1》面会制限によるコミュニケーション不足の影響 ・家族、利用者、職員をつなぐ全ての関わりが低下 ・認知症介護指導者へのアンケート調査の結果 《2》感染対策によるコミュニケーションへの悪影響 ・認知症の人のコミュニケーションの構造 ・マスクで伝わらなくなった介護職のメッセージ 《3》Withコロナの認知症ケアとコミュニケーション ・認知症ケアで活用する非言語メッセージ ・表情、しぐさ、態度、視線、声の練習 《4》ポジティブな言葉と声と言い回し ・ポジティブを感じさせる非言語チャンネル ・目、眉毛、声で最大限の感情表現	https://youtu.be/vfQVb1Uc9MU
第６波から終息期の新型コロナ対策	約59分	《1》第6波オミクロン株対策 ・施設のオミクロン感染対策15のポイント 《2》終息までのプロセスと対策緩和の考え方 ・新型コロナはどのように終息するのか？ ・完全終息までの3つの段階(フェーズ) ・各段階での感染対策緩和の方針 ・感染状況に応じた緩和策の2つの検討方法 《3》感染対策緩和のための基本知識 ・新型コロナウイルスの知識 ・施設の感染症対策の知識 《4》感染対策緩和策の検討方法 ・現状の感染対策をチェックする ・こんな対策は今すぐ見直す ・感染対策の緩和計画モデル 《5》新たな問題への対応	https://youtu.be/GAJiHbYAdbo
事故が起きたら事故カンファレンス（介護事故の原因分析と再発防止策）	約49分	《1》事故カンファレンスの対象となる事故 《2》原因分析の方法 ・事故報告書にこう書いていませんか？ ・事故はたくさんの原因が絡み合って起こる 《3》再発防止策の検討方法 ・3種類の防止対策をバランスよく使い分ける ・未然防止策　・直前防止策　・損害軽減策 《4》. 事故カンファレンス演習 ・事例1：認知症の利用者が肉団子を喉に詰めて誤えん窒息 ・事例2：リフト浴の安全ベルトを装着せずに溺水事故 ・事例3：ショートステイの認知症利用者の行方不明 ・事例4：利用者を送迎車から降ろし忘れ熱中症で死亡 ・事例5：排泄介助中にセンサーコールに対応したら転落 ・事例6：入浴介助中に職員が足を滑らせ転倒利用者が重症	https://youtu.be/JZKjBYPl_eE

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
介護事業者のパワーハラスメント対策	約45分	《1》パワーハラスメントとは？ 《2》パワハラ防止法 ・改正労働施策総合推進法 ・事業主が講じるべき措置 《3》施設のパワハラ防止の具体策 ・ある社会福祉法人のパワハラ事件 ・厚労省の指針への対応 ・介護事業者が取り組むべきこと 《4》事例検討「こんな対応はパワハラ？」	https://youtu.be/rNLHtFGVKbo
送迎車降ろし忘れ事故の防止対策	35分	1. なぜ降ろし忘れ事故は繰り返されるのか？ 2. ヒューマンエラー事故の防止対策とは？ 3. 6件の降ろし忘れ事故の徹底分析 4. 降ろし忘れ事故防止の具体策 ①ミスを防ぐ対策：注意喚起のステッカー、降車介助時の車内点検、後部座席のアラーム設置など ②ミスが事故につながらない対策：送迎終了時の後部座席点検、後部座席の見える化、出欠確認と不在者の確認連絡など ③事故起きても損害を防ぐ対策：発見時の救急搬送	https://youtu.be/jmWFu2qmuXQ
原因不明の傷・アザ・骨折への対応策	35分	1. 原因不明の事故が虐待の疑いにつながった事例 2. 事例の問題点と改善策 3. 事故発生時の対応(寝たきりと動作自立で区分) 4. 「虐待の疑い」への対応(調査報告書の作成) 5. その他の「虐待の疑い」への対応	https://youtu.be/EWuCLATbiaE
訪問介護サービスのリスクマネジメント	50分	1. 介護リスクマネジメントの基礎知識 2. 効果が上がる事故防止活動 3. 事故防止の具体策 4. 事故対応マニュアルの見直し	https://youtu.be/rjHp9YAj-XA
知的障害者施設のリスクマネジメント	34分	1.福祉のリスクマネジメントの基礎知識 2.事故防止の基本活動 3.効果があがるヒヤリハット活動 4.現場で取り組む事故防止の具体策	https://youtu.be/_XbhAHQrT4w

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容	試聴用抜粋版
カスターハラスメント対策実務セミナー	約38分	1. カスタマーハラスメントの定義　2. ハラスメント防止法や運営基準による事業者の義務　3. ハラスメント行為に対抗するための法律の知識　4. カスタマーハラスメントへの対抗策と実務　5. 事例による具体的対抗措置の解説	https://youtu.be/o3g4fxnGgfM
《介護現場実践シリーズ》みんなで取り組む虐待防止活動	約36分	1. 虐待行為の罰則は重い　2. 虐待事故の原因はモラルの低さではない　3. みんなで取り組む虐待事故防止活動の考え方　4. 原因を分析して改善する取り組み　5. 原因を改善して虐待を防止する取り組み	https://youtu.be/7QmzFcFXUpc

オンラインセミナー動画

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容
安全な介護セミナー 原因不明の傷・アザ・骨折への対応策	約90分	1. 原因不明の事故が虐待の疑いにつながった事例 ・足の裏の不審な傷を虐待と疑われ国保連に苦情申立　・原因不明の骨折で「骨折させた職員を捜せ」と要求する家族　・上腕骨骨折と顔面の内出血への対応が悪く市に虐待通報　・受診時に「異常な骨折で虐待の疑い」と医師が警察に通報 2. 事例の問題点と改善策 ・事故発見時の家族対応の問題点　・「虐待の疑い」のクレームへの対応3. 事故発生時の対応（寝たきりと動作自立で区分）　・傷・アザ・発見時の対応と家族への説明方法　・原因不明の骨折発生時の家族対応方法 4.「虐待の疑い」への対応（調査報告書の作成） ・虐待の疑いについて判断し結論を出す　・事故の可能性について現場検証報告を記載する 5. その他の「虐待の疑い」への対応 ・「職員の虐待」という匿名の告発クレームへの対応　・定期受診時に足のアザを発見され医師が警察に通報　・役所から「“利用者が殴られた”と通報があった」と連絡
安全な介護セミナー カスタマーハラスメント対策実務セミナー	約90分	《第1部》カスタマーハラスメント対策の実務 1. カスタマーハラスメントとは？　2. 防止法や運営基準による事業者の義務　3. ハラスメント行為に対抗するための法律の知識　4. カスタマーハラスメントへの対抗策と実務 《第2部》事例による対抗措置の解説 1. 被害事実の記録、分析と評価、法的措置の検討　2. 是正要求通知書の作成、法的措置の予告と実行　3. 事例解説
安全な介護塾・職員不祥事の防止対策と適性を欠く職員へ対応	約120分	■職員不祥事の事例 「業務上過失致死事件」➡携帯にでるために浴室を離れ利用者が溺死した 「業務上横領と窃盗事件」➡返金すべき敷金と預かった通帳から生活資金を職員が着服 「介護保険関連法令違反」➡事故の補償でヘルパー派遣し自己負担分を免除した 「虐待行為」➡家族のハラスメントに仕返しするため毎晩利用者に大声で暴言 「窃盗事件」➡夏祭りで現金を盗まれた家族が名指しで職員の犯行と訴えた 「パワーハラスメント」➡家族の目の前で介護職を怒鳴ったら適応障害になった 「個人情報漏洩事故」➡ケアカンファレンスの書類をコンビニで紛失し苦情申立 「不適切な言動」➡「夜勤減らしてくれないと利用者を虐待する」と管理者を脅した
安全な介護セミナー 安全管理体制強化義務化のポイント	約90分	《1》全サービスのリスクマネジメント強化の概要　1. 事故防止体制強化（対象：介護保険施設、養護・軽費）　2. 感染症・災害の業務継続体制（対象：全サービス）　3. 感染症対策（対象：全サービス）　4. 虐待防止対策の強化（対象：全サービス） 《2》介護保険施設の事故防止体制強化　1. 運営基準の改正「指針整備」「委員会」「職員研修」など　2. 減算・加算の新設「安全対策部門の設置」など 《3》感染症や災害への対応力強化　1. 業務継続に向けた取組「業務継続計画策定」「訓練」など 2. 感染症対策の強化「職員研修」「訓練実施」など 《4》高齢者虐待防止措置の強化 「委員会開催」「指針整備」「職員研修」「担当者の配置」など5》身体拘束等の適正化（2018年） 2018年義務化の内容の確認

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容
安全な介護セミナー 介護事故の原因分析と再発防止策検討	約90分	1. 事故カンファレンスの対象となる事故 2. 原因分析の方法・3種類に分けて事故原因を洗い出す・直接原因の背後にある隠れた要因を見つける 3. 再発防止策の検討方法・3種類の防止対策をバランスよく使い分ける ・未然防止策　・直前防止策・損害軽減策 3. 事故事例で模擬カンファレンス ・認知症の利用者が肉団子を喉に詰めて誤えん窒息・リフト浴の安全ベルトを装着せずに溺水事故・ショートで洗剤を異食、家族から異食癖の情報はない・入浴介助中に職員が足を滑らせ転倒利用者が大ケガ・ショートステイの認知症利用者の行方不明死亡事故が・排泄介助中にセンサーコールに対応したら便座から転落・利用者を送迎車から降ろし忘れ熱中症で死亡
安全な介護セミナー 高齢者施設の感染対策緩和計画	約90分	1. 感染対策緩和のための基本知識　・新型コロナウイルスの知識　・施設の感染症対策の知識 2. 感染対策緩和計画の検討方法　・そもそもこんな対策は必要ない　・終息後も絶対必要な対策とは？　・感染対策の緩和計画モデル 3. クラスター発生時の重症化防止対策　・個別利用者の重症化リスクの把握　・感染者の早期発見対策　・重症化防止治療の実際 4. 新たな問題への対応　・高リスク者への家族面会の方法　・ワクチン未接種利用者への対応　・ワクチン未接種職員への対応 5. マスク着用で利用者と意思疎通する方法　・川村講師の「表情で気持ちを伝える方法」
安全な介護セミナー 職員のコンプライアンス管理対策	約90分	《第1部》管理者へのコンプライアンス研修 1. コンプライアンスと法律・倫理規範　2. コンプライアンス違反行為と罰則　・犯罪行為　・不法行為　・契約違反　・就業規則違反　・社会倫理に反する行為　・職業倫理に反する行為 3. コンプライアンス違反事例と管理手法　4. 不適切なケア・不適切な言動への指導管理体制 《第2部》職員へのコンプライアンス研修 1. 職員研修の3要件　・文書で明示する　・罰則を教える　・違反事例を教える 2. 違反行為の種類　・虐待　・身体拘束　・重過失事故　・個人情報漏洩　・服務規律違反　・ハラスメント　・不適切なケア　・不適切な言動　3. 事例で考えるコンプライアンス研修の内容 ・犯罪行為から「悪ふざけ虐待」まで
安全な介護塾 高齢ドライバーの送迎リスク対策	約120分	■高齢ドライバーの送迎業務中の事故事例 お送り送迎時に居宅の玄関で、「ここでいいわ」と奥様に言われて介助を任せ転倒　お迎えに行った利用者を送迎車から降ろし忘れ熱中症で死亡　自宅に送り忘れて送迎車内に一晩放置、「冬だったら凍死していたぞ！」 保育園の裏口で飛び出してきた園児と衝突、1年前にもヒヤリハットが　ドライバーが脳梗塞の発作で電柱に激突、利用者が死亡　送迎車運行中に利用者が体調急変、救急搬送遅れて家族からクレーム　飛び出してきた小学生と接触、警察に届け出ずにひき逃げで逮捕

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容
安全な介護セミナー 送迎車降ろし忘れ事故防止対策	約90分	1. なぜ降ろし忘れ事故は繰り返されるのか？2. ヒューマンエラー事故の防止対策とは？ 3. 6件の降ろし忘れ事故の徹底分析 4. 降ろし忘れ事故防止の具体策 ①ミスを防ぐ対策　注意喚起のステッカー、降車介助時の車内点検、 後部座席のアラーム設置など ②ミスが事故につながらない対策　送迎終了時の後部座席点検、後部座席の見える化　出欠確認と不在者の確認連絡など ③事故起きても損害を防ぐ対策　発見時の救急搬送など ④帰宅送迎時の降ろし忘れ事故対策　取り組み事例「スマホで車内撮影＆点検報告」
安全な介護セミナー 災害対策BCP　重要対策の見落としチェック	約90分	1. 東日本大震災直後の特養の業務継続支援から　・最重要対策は栄養管理（嚥下困難者の栄養補助食品）2. 被災想定と損害軽減対策　・低栄養と褥瘡防止対策　・垂直避難用階段搬送用具　・震災発生時利用者対応マニュアル　・ケア用品不足の対策　3. 職員不足と業務効率悪化への対策　・広域の災害援助協定　・福祉避難所指定への要員対策　・最低必要電力と自家発電機の選定4. 栄養管理や暑さ対策など生命維持対策　・広域の災害援助協定は必須　・酷暑期停電時の暑さ対策　・嚥下困難者の栄養補助食品は？　5. 水害発生時の避難確保計画（水防法への対応）　・降水量異常増加地域の把握　・浸水想定区域内施設の避難確保シミュレーション
安全な介護塾 重大事故発生時の訴訟回避策	約120分	■重大事故（死亡・後遺障害）発生時の家族対応 ・家族対応ミスで訴訟になった事例　・キーパーソン以外の相続権者の動向 ■訴訟回避のための重大事故対応事例 ・おやつのバームクーヘンで窒息死亡、調査報告書を要求する息子・車椅子自走で階段から転落して死亡・有料老人ホームの5階の窓から転落して死亡・入浴介助中の溺水事故で怒った家族が刑事告訴・虐待致死事件の民事訴訟、賠償保険は免責？・転倒入院後に病院で死亡、突然現れた弁護士が職員から事情聴取
安全な介護セミナー センサー機器を巡る訴訟・トラブル防止策	約90分	1. センサー機器の設置義務（判例から）　・居室で発生する転倒転落事故に防止義務はあるか？　・居室で転倒死亡、センサーマットの設置義務を認めた判決　・ベッドから転落顔面裂傷、離床センサーの設置義務を認めた判決　2. コール対応を巡るトラブルから　・コール対応が遅れて事故が起きたら過失か？　・介助中にセンサーが鳴った時の対応　・ナースコールとセンサーコールが同時に鳴った時の対応　3. 家族説明の方法　・職員のコール対応の方法の説明　・センサー機器の取り外しについの説明4. 職員負担の軽減　・超頻回なコール対応で利用者を虐待した事例　・センサー機器の種類とコール受信の仕組み　・センサー機器の設置対象利用者の限定
安全な介護セミナー 経営者管理者向け虐待事故防止対策	約90分	1. 施設職員による虐待事件増加の背景　・厚労省の認識　・施設経営者管理者の認識　・職員の認識　・家族の認識　2. 職員教育の問題点　・倫理研修だけで具体的な対策は皆無　・なぜ虐待行為の罰則を教えないのか？　3. 虐待事件の原因分析　・5つのケースに分けて原因を分析する4. 職場で取り組む虐待防止の具体策　・理性を失って虐待してしまうケース　・職場のモラル低下により複数で虐待するケース　・著しく適性を欠く職員が虐待するケース　・家族のハラスメントへの反抗から虐待するケース　・おもしろ半分のイタズラで虐待するケース

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容
安全な介護セミナー 事例から学ぶ施設・デイのクレーム対応	約90分	《1》クレーム対応の体制づくり《2》クレーム申立者の立場で考えてみよう《3》クレーム対応の2つのポイント《4》事例で考えるクレーム対応の実践　・ショートから戻ってきた母の足に傷が・・・　・デイサービスで補聴器を紛失した　・「乱暴な副主任がアザを付けた」と訴える家族　・父が「無理にレクをさせられた」と言っている！《5》ちょっと難しいクレームへの対応　・暴力を理由にデイの利用を拒否したら「訴えるぞ」　・ショートで職員から「早く起きなさい」と怒鳴られた　・職員の言葉遣いが馴れ馴れしい！　・体調不良を理由にショートをキャンセルしたら　・原因不明の骨折で「誰がやったか調べて謝罪させろ」　・原因不明の傷で「虐待の疑いがある、調査しろ」
安全な介護塾 介護事故への警察介入・刑事告訴への対策	約120分	■業務上過失致死傷罪とは？・なぜ介護事故で刑事責任を問われるのか？刑事責任を問われやすい国家資格者・刑事告訴と検察起訴の2つのパターン　・家族に刑事告訴された時の法人の対応 ■警察介入・業務上過失致死傷事件の事例・入浴介助中の溺水事故で家族が刑事告訴・おやつの誤えん死亡事故で准看護師が刑事告訴・誤薬事故の死亡で看護師が家族から刑事告訴・溺れかけて肺水腫で死亡職員が刑事告訴・虐待した職員に腹を立て家族が刑事告訴　・家族が虐待を訴え警察が介入・医師の通報で虐待事件の疑いで警察介入ほか、
安全な介護セミナー 事例から学ぶ高齢者施設のリスクマネジメント	150分	第1部　事故防止活動の進め方（60分）　1.リスクマネジメントの基礎知識　新しい事故防止活動　防ぐべき事故と防げない事故　2.事故防止の基本活動　安全ルールの徹底　危険発見活動　3.効果があがるヒヤリハット活動　原因分析の方法　防止対策の検討方法 第2部　事故防止の具体策（90分）1.現場で取り組む事故防止の具体策転倒事故・誤えん事故・誤薬事故・排泄介助の事故・入浴介助の事故・行方不明事故・誤薬事故・暴力事故・異食事故など2.事故発生時の対応の見直し転倒事故対応の見直し・誤えん事故対応の見直し
安全な介護塾 介護現場の感染症対策なぜこんなに嘘ばかり	約120分	■疑問に思ったことはありませんか？ ・インフルエンザウイルスは湿度に弱いから居室を加湿すべきである？ ・ノロウイルスはアルコール製剤で手指消毒すれば防げる？ ・殺菌消毒と書かれた薬用ハンドソープで手を洗えば、手洗いは完璧である ・「陰部洗浄ではコロナウイルスが飛散し目に入るのでゴーグルが必要」と言った役所 ・コロナウイルスは不織布マスクをすり抜けるのでN95マスクが必要？ ・新型コロナ対策には居室の換気が重要なので、何度も居室に行って窓を開けている ・インフルエンザワクチンを接種していれば肺炎などによる重症化も防げる？
安全な介護セミナー 管理者のための接遇トラブルの防止対策	約90分	《1》なぜ接遇でトラブルが起きるのか？　・挨拶が下手でも誰も怒らない　・接遇ゼロ職員はなぜリスクなのか？《2》接遇トラブルの事例と原因分析　・「場をわきまえぬ非礼」に対して厳しい高齢者　・最低の接遇も教育できていない組織の責任　・相手を不快にするのは下手なお辞儀より言葉遣い《3》介護業界の接遇研修の問題点　・研修しても訓練しなければできるようにならない　・完璧な接遇技術に意味はない　・他業界の接遇研修は使えない、介護の接遇とは？　・利用者への接遇と家族への接遇《4》接遇トラブル防止の具体策　・50点を80点にするより0点を50点に上げる　・敬語トレーニングを繰り返して「口で覚える」　・あなたはどれくらい敬語を使えますか？　・介護職員の接遇と役職者の接遇

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容
安全な介護塾 介護機器と福祉用具のリスクと製造物責任法	約120分	■メーカーの責任を問える製品欠陥とは何か？■なぜ介護機器と福祉用具は製品欠陥が野放しなのか？■製品欠陥が原因と思われる事故・ベッド柵の間に首を挟んで窒息した要介護者や病院の患者・ストレッチャーが転倒して利用者が死亡、もともと転倒しやすい構造・リフト浴の安全ベルトをせずに溺れて死亡、介護職員の責任ではない？・送迎者の車椅子固定装置がいつの間にか外れて後方に転倒、なぜ外れたのか？・デイの床の欠陥で転倒、建物の欠陥は製造物責任ではなく瑕疵担保責任■介護現場での製品欠陥に対する対応策とは？
安全な介護セミナー　知的障害者施設のリスクマネジメント	約90分	1.福祉のリスクマネジメントの基礎知識　・新しい事故防止活動　・防ぐべき事故と防げない事故　・事故事例で考える賠償責任2.事故防止の基本活動　・危険個所点検による環境リスクの改善　・支援方法の見直し　・個別支援計画による利用者のリスク把握3.効果があがるヒヤリハット活動　・原因分析の方法　・防止対策の検討方法　・事例で考える原因分析と再発防止策4.現場で取り組む事故防止の具体策　・転倒事故　・誤えん事故　・入浴介助の事故　・行方不明事故　・誤薬事故5.事故発生時の対応と発生後の家族対応
安全な介護塾　過失認定基準と家族への賠償対応	約120分	■なぜ介護事故は過失でトラブルになるのか？■過去の賠償判例から学ぶこと■なぜこんな理不尽な判決がまかり通るのか？■なぜ管理者に過失判断の知識が必要か？■過失判断の実務・事故の未然防止に関する過失➡転倒事故・誤えん事故・誤薬事故・溺水事故・行方不明事故・暴力事故・感染症・事故発生時の対応ミスに関する過失➡転倒転落事故・誤えん事故・誤薬事故・溺水事故・行方不明事故・体調急変
安全な介護セミナー　認知症ケアのスキルを活用した事故防止対策	約90分	《1》事故種類別事故防止対策　徘徊する人の転倒防止対策・居室での転倒危険がある人の転倒防止対策　早食い・詰め込み・丸呑みなどの窒息の危険がある人の誤えん事故防止対策　異食癖がある人の異食事故防止対策　施設を出て行ってしまう人の行方不明事故防止対策　利用者の取り違いによる誤薬事故の防止対策など 《2》認知症ケアのスキルを活用した事故防止事例　①絶えず徘徊して他人の居室にも入る人　②デイルームで過ごしてくれない人　③「財布を盗まれた」と訴え暴れる人　④突然立ち上がって怒り出して椅子を投げる人　⑤イライラして他の利用者に暴力を振るう人　⑥毎朝6時に玄関から出て行こうとする人　⑦突然立ち上がりそのまま転倒する人　⑧リハパンを流してトイレを詰まらせる人　⑨ゴミ箱に大便をしてしまう人　⑩入所後1カ月経っても家に帰りたがる人　⑪居宅で転倒ゼロなのにショートで転倒する人　⑫手を突かないで転倒しアゴを骨折した人　⑬肉体労働で鍛えた身体で暴力を振るう人　⑭ 居室に引きこもる書道の先生だった人⑮好物は大判焼きとコーヒー牛乳という人　⑯デイで人を叩く中華料理店のおかみさんだった人

セミナー名	視聴時間	セミナーの内容
安全な介護塾　介護福祉施設の防犯体制強化対策	約120分	1. 津久井やまゆり園の障害者殺害事件の検証　犯行予告を受けながらそれでも防げなかったのはなぜか？2. 法務省法務部報告に見る無差別殺傷事犯の分析　理解できない動機・狙うのは弱者・自殺願望者の捨て身の犯行　3. あの事件以来小学校の防犯体制はどう変わったのか？　“さすまた”で児童を守ろうとしてケガを負った小学校教諭4. 実態調査でわかった介護福祉施設の防犯体制の問題点　地域に開かれた施設、無防備に見えることが捨て身の犯罪を誘発する5. 介護福祉施設の防犯体制見直しの具体策　堅固な防犯体制に見せるには、侵入防衛策、機械警備の活用策6. 犯人と遭遇した職員の対処方法(さすまたは使えるか？)
安全な介護セミナー　ちょっと難しい介護事故の過失判断	約90分	《1》なぜ過失でトラブルになるのか？　保険会社は示談を代行してくれない　明らかに過失判断を間違えた2つの判例《2》なぜ管理者に過失判断の知識が必要か？　過失がある事故を過失がないと判断したら　過失が無い事故を過失があると判断したら《3》過失の基本知識《4》事故防止に関する過失　直接介助中の転倒事故・間接介助中の転倒事故　自立動作中の転倒事故・誤えん事故・誤薬事故　溺水事故・行方不明事故・暴力事故・感染症《5》事故発生時の対応ミスによる過失　転倒転落事故・誤えん事故・誤薬事故　溺水事故・行方不明事故・体調急変
安全な介護塾　事故報告見直しによる事故防止活動の効率化	約120分	■現在の事故報告書の問題点 ・なぜ事故報告書に事故原因と再発防止策の欄があるのか？　➡事故直後に原因と再発防止策が分かる訳が無いのに・・・・なぜ事故報告書の事故原因欄は一つしかないのか？　➡事故原因は多様で利用者側、介護職側、施設環境の3種類に分ける・なぜ介助中の転倒と自立歩行中の転倒を区別しないのか？　➡防止義務が重い事故も防止義務が無い事故も同じ扱い？・なぜ薬の取り違い誤薬と利用者の取り違い誤薬を区別しないのか？　➡どんな対策に重点を置いたら良いのか具体策が見えてこない・・・
安全セミナー虐待の嫌疑への施設管理者の対応	約90分	《ケース1》利用者から主任に虐待の訴え　「Mにはたかれた、見ろ、はたかれた跡や」と職員を名指しで訴える軽度認知症の利用者《ケース2》市の介護保険課から「通報があった」と電話　「そちらの入居者Bさんが殴られたと通報があった。調べて報告するように」と市から連絡《ケース3》面会の家族からの「虐待の疑いがある」という苦情　寝たきりの利用者の家族が目の下の内出血を発見し「殴られた跡ではないのか？」と言ってきた《ケース4》「職員による虐待」という匿名の告発メール　メールには職員を名指しで5件の暴言を示して、改善しないと公表すると書いてあった《ケース5》面会時の足の裏の切り傷を発見した家族　「どうして足の裏に切り傷ができるのか？職員による虐待の疑いがあるから調査をして欲しい」《ケース6》原因不明の骨折で医師が警察に虐待通報　寝たきり利用者の骨折で受診したら、医師が警察に通報し刑事が長期間執拗に捜査
安全な介護塾　接遇研修の問題点と接遇改善の具体策	約120分	《1》なぜ接遇でトラブルが起きるのか？　・挨拶が下手でも誰も怒らない　・接遇ゼロ職員はなぜリスクなのか？《2》接遇トラブルの事例と原因分析　・非礼に対して厳しい高齢者　・最低の接遇も教育できない組織の責任　・相手を不快にするのは下手なお辞儀より言葉遣い《3》介護業界の接遇研修の問題点・研修しても訓練しなければできるようにならない　・完璧な接遇技術に意味はない・他業界の接遇研修は使えない　・利用者への接遇と家族への接遇《4》介護の接遇改善のトラブル防止の具体策　・小集団活動で取り組むトレーニングシートを使った接遇訓練　・動画による新人研修　・敬語トレーニング動画で20の敬語を学ぶ

◍動画セミナー配信の価格（配信期間１カ月）

介護事業者団体55,000円（税込）
介護事業法人（施設・事業所）44,000円（税込）
オンラインセミナー動画は一律22,000円（税込）
２カ月以上の配信希望の場合は１カ月10,000円追加

◍セミナーのご照会について

「抜粋版ではなく本編を全て試聴したい」という場合は、お気軽にお問い合わせください。本編のＵＲＬを送付させていただきます。

株式会社安全な介護　受付担当　澤田
mail:soudan@nanasha.co.jp TEL:03-5995-2275
〒171-0021豊島区西池袋5丁目26-15　久保田ビル2F
URL: http://www.anzen-kaigo.com/